

令和2年度（2020年度）

第7期 事業計画書

令和2年（2020年）1月1日から

令和2年（2020年）12月31日まで

公益財団法人 さわかみオペラ芸術振興財団

令和2年度（2020年度）事業計画書

設立の目的に則り、芸術・文化に関する興味・関心・知識の普及、及び教育事業を行い、生活文化の向上に寄与するべく事業の充実を図っている。

I. 本年度事業計画概要

1. ジャパン・オペラ・フェスティバルシンフォニーコンサート
2021年度の野外オペラ開催に向けて、イタリア音楽を日本に紹介するため、2020年度は、9月に全国4か所6公演のコンサートを開催予定。
2. オペラ公演を通じて地域への文化活動への貢献
全国各地域において、オペラ文化普及と文化活動啓もうのために、オペラ公演、イベントを開催。
3. 音楽家育成
日本から世界を目指すオペラ歌手育成のため、イタリア留学の支援とイタリア歌劇場での出演のサポートを行う。また、楽器奏者にもイタリアのオーケストラとの共演、マスタークラスを通じ実力向上のためのサポートを行う。
4. 海外における日本人によるオペラの発信
海外オペラコンサート、協賛、支援、及び日本人音楽家のサポート

II. 事業内容の詳細

1. オペラ公演等の企画、開催、協力

(1) 東京「リゴレット」ハイライト公演

日時：2020年2月21日（金）18:30 開場/19:00 開演

場所：四谷区民ホール

観客予定数：379名

2017年度イタリア留学オーディションに合格し、イタリアトリエステにてデビューを果たした大川をリゴレットに、2019年度オーディション合格者であり2020年よりイタリア留学する水野を準主役とし、実力のある若手歌手たちが出演する。

(2) ポローニャフィルハーモニー首席コンサート

日時：2020年3月20日（祝金） 13:30 開場/14:00 開演

場所：イタリア文化会館 アニェッリホール

観客予定数：約 300 名

本年もイタリアトップクラスの実力をもつポローニャフィルハーモニーの首席クラスを数名招聘しコンサートを行う。選り抜かれた実力者が集う同楽団においても、他の奏者とは一線を画す実力を持つ首席たちによる重奏は、初めて聴く方はもちろん音楽マニアにとっても「最高の演奏・音色」と感じてもらえるコンサートとなっており、毎年好評を得ている。

(3) 「オペラを 100 倍楽しむ」シリーズ化

これまで、ジャパン・オペラ・フェスティバルの広告宣伝も兼ねて行われていた「プレイベント『オペラを 100 倍楽しむ』」を本格的にシリーズ化するとともに、オペラ初心者を対象にして日本各地にて関連イベントを開催。

内容は、前半にオペラの演目のレクチャー、後半はミニコンサートを開催する。

本年度の演目は、最もポピュラーである「椿姫」とし、オペラファン層のすそ野を広げる活動に、より一層力を入れて取り組んでいく。

開催地予定は、東京、名古屋、神戸、徳島。開催日程は、4月～7月にかけて。

(4) 日本各地にてオペラコンサート開催

① 喜多方 酒蔵オペラコンサート（2020年6月6日（土）予定）

② 徳島 オペラハイライト公演（2020年12月12日（土）予定）

オペラ公演の開催が少ない地方にて、オペラファン層を増やすべくコンサートを開催。

喜多方と徳島公演はすでに決定しており、2年、3年と開催を続けていることにより、当財団の名前も少しずつ認知されてきた。また、このような取り組みは地域によるオペラ文化の普及のみならず、オペラ鑑賞を兼ねた観光客の増加、消費を促し地域経済の活性化にもつながっていることを実感している。

(5) ジャパン・オペラ・フェスティバル 2020

2021年に野外オペラ公演をずらし、2020年度は「イタリアの宝箱」と称したシンフォニーコンサートを開催する。全7公演を予定しており、東京・名古屋・京都・神戸とこれまでに財団とゆかりのある地域を開催地として選択した。

2. 世界を目指す音楽家の助成・育成等

年齢や所属などを制限せず、イタリア人審査員による厳正なオーディションを実施する。イタリア中心に留学してもらい、大きく成長してもらうとともに、そこからさらに世界の舞台に立つべく、もう一歩進んだ助成事業も展開していく。

(1) 留学助成オーディション

国際的な舞台で活躍する歌手の発掘・育成・支援を目的としており、日本での名声や実績にとらわれることなく実力を見て審査する。

2020年度分に関しては2019年10月にオーディションを行い、既に合格者は選抜済みである。

(2) さわかみ音楽助成制度

通常の留学助成より一歩進んだ助成制度として、昨年より本格的に動き出した。応募資格の最低条件は、助成を受けたことのある者、公演に参加したことのある者の中から、これまでの活動実績を鑑み、海外にてさらなる活躍が見込める者、特に海外にて就労ビザを取得した者、できる可能性のある者を対象としている。

本年度は、すでに4名が抜擢され、イタリアの歌劇場にて出演を続けている。また、新たな候補として数名の歌手が挙がっており、先の4名に続いて本助成を受ける可能性が出てきている。

(3) 楽器奏者オーディション、マスタークラス

楽器奏者の育成にも目を向け、イタリアの楽団と一緒に「ジャパン・オペラ・フェスティバル」にて共演してもらうためのオーディションを開催してきた。2020年はコンサートホールの公演のみとなるが、例年通り選抜オーディションを行う。

本年より、過去の公演に出演経験があり、かつ当財団の活動に理解がある者のうち、ボローニャフィルハーモニーの首席たちが認めた奏者については審査を免除する制度が適用されることになった。新たな奏者を見出しつつも、歌手同様に向上心をもって研鑽を積み、実力のある者を継続してサポートをしていくための非常に重要な取り組みである。

また、ボローニャフィルハーモニー管弦楽団の首席達によるマスタークラスも例年通り行い、短い時間ながらも得られるものが多いレッスンで実力を備えた音楽家の育成に寄与していく。

3. オペラ文化を広めるための、啓蒙活動、他必要と思われる事業の推進

(1) 海外オペラツアー

イタリアにとどまらず、海外に向けた事業の取り組みにもより一層の力を入れていくため 2019 年に引き続きハワイでのコンサートを企画している。

新たに始まったハワイでのプロジェクトは、イタリアオペラツアーのようにすでにある歌劇場にて本場のオペラを鑑賞するのではなく、公演そのものを企画して行う。イタリアツアー同様に恒例的な事業として確立させ継続的にコンサートの開催をすることを目標とし、さらに盛り上げていく。

(2) オペラ『MITSUKO』制作事業

2018 年より動いている本事業も、台本作家・作曲者の選考を経て、ようやく本題に入ってきた。台本・作曲ともに予想以上の応募があり、2020 年は選ばれた人々による、より具体的な制作作業が進められていき、年内での完成を目指している。

4. 年間スケジュール

| 令和2年度（2020年度）事業開催予定 | | |
|---------------------|--|------------------|
| 日程 | イベント | 場所 |
| 2月21日 | 「リゴレット」公演 ハイライト形式 | 東京 |
| 3月17、18、19日 | 弦楽器オーデション、マスタークラス | 東京 |
| 3月20日 | 首席コンサート | 東京 |
| 3月29日 or 4月12日 | 100倍楽しむ 春公演（仮） | 名古屋・京都 |
| 4月18日 | 子供コンサート Vol.3（仮） | 東京 |
| 6月6日 | 喜多方オペラコンサート | 福島 |
| 6月～7月 | 100倍楽しむ 6月・7月公演（仮） | 各地 |
| 9月9～15日 | ジャパン・オペラ・フェスティバル 2020 9/9 -（名古屋）日本特殊陶業市民会館 9/10-（京都）京都コンサートホール 9/11-（神戸）神戸国際会館 9/14-（東京）東京オペラシティ 9/15-（東京）板橋区文化会館（チェンバーコンサート） | 東京・名古屋・ 京都・神戸 |
| 11月 | ハワイ 2020（仮） | ハワイ |
| 12月12日 | 徳島オペラ 2020 | 徳島 |